

新学術領域研究
「ニュートリノフロンティアの
融合と進化」
今後の活動予定

久世 正弘 (東工大)
(領域事務担当)

2013.8.31 キックオフ研究会@東工大

領域ホームページ

(本日のスライドもここに)

[http://www-he.scphys.kyoto-u.ac.jp/
nufrontier/](http://www-he.scphys.kyoto-u.ac.jp/nufrontier/)

- 短縮URL

<http://bit.ly/neutrinoofrontier>


公募研究の募集 (今秋)

ホーム

研究の目的

リンク

お問い合わせ

内部専用 

ニュートリノフロンティアの融合と進化

Unification and Development of the Neutrino Science Frontier

はじめに

- 領域代表挨拶
- 研究概要
- 研究の目的

研究項目

- X00 総括班
- 実験・観測 ▼
 - A01 加速器ニュートリノ実験
 - A02 原子炉ニュートリノ実験
 - A03 大気ニュートリノ観測
 - A04 宇宙ニュートリノ観測

測定器開発 ▼

理論研究 ▼

研究組織

- 総括班
- 計画研究
- 公募研究

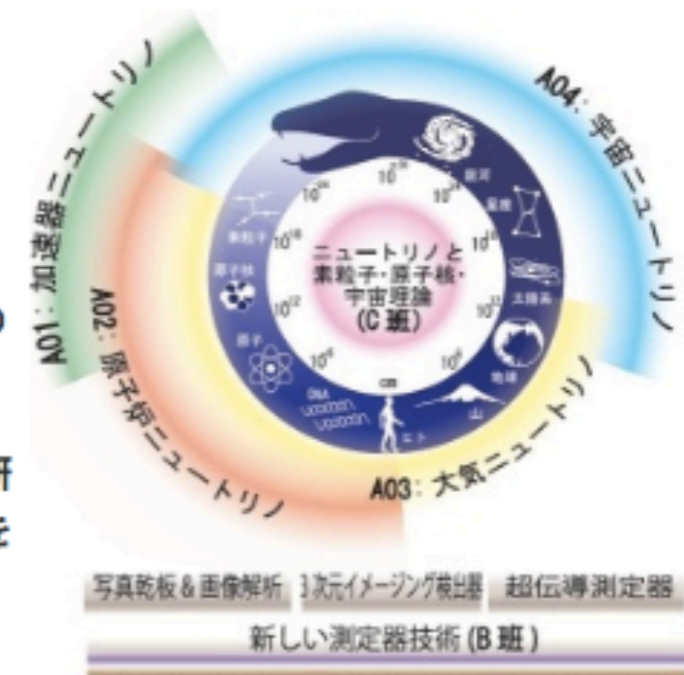
研究状況報告

- 領域の概念図
- ▼ ニュートリノ観測機

本領域研究は

- 素粒子“ニュートリノ”の未知の性質の究明
- ニュートリノを通じた新しい自然像の確立
- ニュートリノを軸として素粒子・宇宙・時空の起源に迫ること

を目的とし、日本が誇る先端科学技術を使った実験研究、ニュートリノによる自然観測、そして理論研究を通して、ニュートリノの性質の究明を目指します。



What's new

- 2013-08-14 新学術領域「ニュートリノフロンティア」研究会を開催します。[[詳細](#)]
- 2013-07-10 千葉大学 石原安野研究員がIceCube実験における業績を評価され、IUPAP若手賞を受賞しました。[[リンク](#)]

研究会、勉強会、国際会議

- 定例研究会
 - 年数回、半日程度。
 - 宇宙線研主催の「ニュートリノ研究会」を引き継ぐ形。毎回決まったテーマで。
- 領域研究会
 - 年1回、2～3日間。国内（年によっては国際）研究会を開く。
 - 領域全体の成果報告 +
- 若手の勉強会
 - 1～2ヶ月に1回、半日程度。
 - 若手スタッフ、学生の発表が中心。交流を図る。
- 国際会議の共催、主催
 - NNN13（11-13/Nov, IPMU）を共催
 - 他にも検討中